

広報 妻籠宿



公益財団法人妻籠を愛する会 平成25年7月20日発行

No.107



(馬籠峠—石柵 撮影者:平野かほり)

茶屋前の 半割丸太の 水舟で
顔を洗って 峠の峰まで

藤原 勝

馬籠峠ハイキング 人気の理由を探る

妻籠宿案内人の会 野田 覚

馬籠峠←→妻籠宿へ歩く人が、今年度4～5月は昨年比2割増(外国人は4割増)と活況を呈している。(一石柵立場茶屋調べ)

801mの馬籠峠を10分位下ると、一石柵立場茶屋に到着。この立場茶屋は、財団が築250年以上の旧家を借り、お茶を無料で提供し、おもてなしをしている。この茶屋では沢水も飲み、時には「木曾節」を聞くことも出来る格好の休憩場所。(茶屋は、年末と年始の休み以外開く)

傍に、子安観音堂と一石柵白木改番所跡があり、木立の中を進むと、榎の大木に出会う。伊勢神宮の式年遷宮に、檜が切り出された男垂山国有林を背に、男滝 女滝に出る。この滝はマイナスイオンが降り注ぎ、夏は涼しく、しばし足が止まる。

倉科祖霊社、下り谷集落、牛頭観音、大妻籠集落、神明集落、橋場の太石柱等を見ながら、妻籠宿へと入る。

峠から妻籠宿まで約5.5km、高低差370mを約2時間で歩く。

このハイキングコースの魅力は、①木曾路の中で、石畳や土道の昔の道がほぼ全部残り、江戸時代の宿場がある ②道標が随所にあり、道に迷わない ③トイレの箇所が多く、安心 ④下りのコースで、茶屋での休憩や見るポイントが多く、疲れを感じさせない ⑤見渡す限り山合に緑が続き、木立、滝、桜、ミツバツツジ、花桃、モミジ等の自然と景色が豊かで、身も心もリフレッシュ出来る。

これからも、円安による海外旅行者の増加と、中山道の参勤交代を描いた小説「一路」が出て、中山道を訪ねるツアーも実施され、益々多くの人が歩き、賑わう。



立場茶屋の記録 拝見! (一石柵立場茶屋を通った人数)

年	通行人総数	内外国人数
21	35,390	5,848
22	35,172	7,323
23	32,222	3,338
24	32,800	6,206

今年度は4・5月で13,212人(昨年比116%)うち外国人は2,434人(昨年比138%)となっています。夏場は歩く人数は減りますが、雨の日でも外国の方々は平然と峠越えをしていきます。

立場茶屋では管理人が湯茶の接待を行っていますが、「楽書帳」というノートを置いてあり自由に書いていただいています。その一部を紹介します。

Thank you for having us in your tea house. Here is such a beautiful place, the Nakasendo trail has been our favourite part of Japan so far. (Australia)

Thank you for this beautiful chance to meet with some amazing people in a relaxing place. A special moment on our honeymoon.

疲れも一気に吹きとんで、何やらホッとなごみました。お茶のおもてなし、梅のかりかり漬け、美味! 旅のいい思い出が又一つ増えました。いつまでもお元気でこんなおもてなしが続くことを願っています。もう一度歩いて来たい 一石茶屋さんに! (大分県の方)



春の消防訓練

南木曾町消防団第2分団
1部部長 今井 勉

私は、今年度から南木曾町消防団の妻籠地区の部長を務めさせていただくことになりました。

5月のゴールデンウィークが過ぎてから、毎年恒例の消防小型ポンプ操法訓練がまた始まりました。木曾郡の大会が6月30日にあり、それまで平日の仕事が終わった後、訓練が続きます。選手は指揮官をはじめ4人。今回は経験者の中から選ばれ、より一層のレベルアップを図り、大会へ挑みます。選手以外の部員も、ホースを巻いたり、水槽に水を溜めたり、選手がしっかり訓練できるように、一生懸命サポートして頑張っています。目指すは木曾郡大会優勝です。天候にも恵まれ、仕上がりは順調で大会当日が楽しみです。

南木曾町は、最近これといった大きな災害や火災がありません。特に、国の重要伝統的建造物群保存地区である妻籠宿は、古い木造の建物が並んでおり、火災が起これば被害が大きくなってしまいます。ですから、火災予防や初期消火が一番大切です。消防団としては、いつ何があっても大丈夫なように、日ごろの点検や訓練を続けていきたいと思えます。

妻籠宿の皆さんも、これからも防災へのご協力をよろしくお願いいたします。



消防操法大会選手の紹介

指揮者：藤原修司

筒先とホースを担ぎながら火点へ駆け、送られてきた水を火点にぶつけます。

一番員：中坊健吾

ポンプからホースを2本のばし、放水始めを伝達します。

二番員：西尾健太

吸管ホースを水利へ素早く伸ばし、固定した後、トビを持ち、火点へ駆けつけます。

三番員：亀山智博

吸管ホースをポンプにつなぎ、圧力調整をしながら、ポンプに水を送ります。



『第46回文化文政風俗絵巻之行列』のお知らせ

今年も11月23日(土)に開催します。

詳細は10月発行の次号に掲載できると思います。ほとんど例年通りになると思います。

参加申し込みの受け付けは10月に入ってから妻籠地区の皆様には区長さんを通してご案内します。外部参加者の方々にも10月に入りましたらお知らせします。まだ、参加したことのない方、文化文政の妻籠に相応しいと思われる衣装をお持ちの方は事務局までご連絡ください。

(0264-57-3513)

第33回南木曾町・妻籠健康マラソン 2013. 6. 2 新緑の妻籠宿を1026人が駆け抜けた！

今年も新緑の中南木曾町・妻籠健康マラソンが開催されました。曇り空で走るにはますますの日和でした。今回も広報部員5名総出で取材に出かけました。南木曾会館のゴール前で部長の藤原、木村、嵯峨、下枝の4名が待ちました。陣屋太鼓の一員でもある原はウォーミングアップ中のランナーを取材後、宿場内にて応援しました。以下、ランナーの皆様の声を掲載いたします。



〈10kmスタート〉

【連続優勝記録更新中！】

西尾修一さん (瑞浪市) 10km1位

きつかったです。(我々にはまだまだ余力があるように見受けられました)

宿場の中は相変わらず賑やかでよかった。今日は曇り空なのでコンディションは上々でした。やはり以前の石畳よりはずっといいですね。



〈軽便道を独走中〉

【坂下病院の受付にいます】

家高有美さん (大桑村) 10km女子1位

去年は総合で3位だったので優勝できて嬉しいです。高校生の時から本格的に走り始めました。走れるときはいつでも走っています。坂下病院の周りとかも走っています。(声を掛けてあげてくださいね!)

このコースは最初の坂が一番きつい!(笑)



〈青田を過ぎ妻籠宿目指しひた走る家高さん!〉

【昨年の雪辱を果たせて嬉しい】

早川友也さん (中津川市) 6km1位

2回目の参加です。去年は30代の部で2位だったので、悔しかったから今年は頑張りました。最初は坂が急で大変だったけれど、妻籠宿に入ったら声援が多くてとても嬉しかった!でこぼこ道を走るの結構きついですね。



〈陣屋太鼓の応援をうけ走る早川さん〉

【連続参加の82歳】

鈴木與七さん (浜松市) 6km

地元浜松でコーチと審判員もしています。16回くらい参加しているかなあ?いつもと変わりなく走ることができました。以前のコースよりずいぶんと楽になった。実行委員の皆さんが親切で有り難いですね。今日は宿場の中が少なかった気がします。次は長崎県の対馬に参加します。足が動く限り走り続けたい!



〈南木曾会館横の最初の坂〉

サンタ姿が鈴木さんです!

【ペアで2年連続優勝！】

福元俊一・可愛親子(茨城県) 3.5kmペア1位

夜中の12時に筑西市の自宅を出ての参加です。去年は辛くて泣いちゃったけど今年は泣かずに走れました。幼稚園児に3.5kmを走らせるのは全国どこを探してもここだけです。坂道が大変でした。遠いから今年が最後かなあ…



【シンデレラの姿で10km完走】

大田嗣子さん(愛知県) 10km

楽しかった! 5回目の参加です。毎年コスプレを変えて参加しています。宿場の中で写真を撮られるのが嬉しい。ここはコースがきついので好きです。欲を言うと以前の石畳のコースに戻してほしい。来年の衣装考えるのが楽しみ!

【最高齢参加者：90歳】

高津恒文さん(恵那市) 6km

大正12年1月生まれの90歳です。今年で10回目の参加です。以前は鉄工業を経営していましたが、65歳を過ぎてからは家庭菜園で健康保持をしています。この大会には身体が続く限り出場するつもりです。



〈スタチを頭に疾走する徳島のランナー〉

〈おまわりさんも3.5kmを走りぬきました!〉



〔スタート前の声を妻籠宿で聞きました〕

*田口愛子さん(母)

*田口侑芽さん(娘・5年生)

名古屋市から3回目の参加。目標タイムを考えて、ベストで走りたい!

*小川卓士君(6年生)

*小川周士君(2年生)

豊明市から来ました。出るからには優勝したい!(周士君は1・2年の部1位、卓士君は5・6年の部3位、頑張りました!)

*大坪なつきさん(柳津町)

景色を楽しみながら走りたいです。



〈宿場内を走る田口親子〉



【実行委員長：橋立親夫さん】

(自身も10kmを走りました!)

スタッフの対応がとても良く、コースポイント誘導も良かった。グリーンシャワーロードは風がひんやりして気持ちよかった。10kmを走ったが手応え十二分なコースだ。おもてなしの良さが随所に感じられた。館内の表彰式は8位まであり、ピアノ、バイオリンの生演奏は良かった。すべてにランニングカルチャー(走ることは文化だ)を感じる大会だった。ありがとう! また、妻籠宿で会いましょう!

平成25年度 妻籠分館行事日程表

年	月 日	曜日	行 事 内 容	場 所
25年	4月 7日	日	全体会議	妻籠分館会議室
	7月	日	分館清掃(祭り準備日に合わせて)	妻籠分館内外
	7月23日	火	和智埜大祭子ども神輿・夜警	妻籠地区内
	7月24日	水	和智埜大祭夜警	
	7月28日	日	育成部行事(バーベキュー、花火等)	旧妻籠小学校体育館
	9月第二	日	敬老会お手伝い	南木曾会館
	9月29日	日	旧妻籠小学校校庭整備	旧妻籠小学校校庭
	10月12日	土	区民運動会準備	旧妻籠小学校校庭
	10月13日	日	区民運動会	旧妻籠小学校校庭
	12月15日	日	しめ縄講習会	妻籠分館ホール
26年	2月第一	日	南木曾町公民館大会	南木曾会館
	2月第三	日	分館交流ソフトバレーボール大会	社会体育館
	3月21日	金	文化祭の準備	妻籠分館ホール
	3月22日	土	文化祭	妻籠分館ホール
			25度役員反省会	妻籠分館日本間

- | | | | |
|-------------|-----|----------|----|
| * そば打ち講習会 | 月2回 | ☆ 軽音楽研究会 | 通年 |
| * ソフトバレーボール | 週2回 | ☆ 環境整備 | 適時 |
| * 二胡教室 | 月2回 | | |

※各団体への参加希望につきましては、分館主事までお気軽にお問い合わせください。

環境保全委員会だより

今年の春もまたオオキンケイギクが咲き乱れてしまいました。見た目は黄色が美しく、「残しておこう!」とつい思ってしまうがちです。しかし、「特定外来生物」と国に指定され、在来種を駆逐してしまう恐ろしく繁殖力の強い帰化植物です。愛する会では2010年から環境保全委員会が中心となって駆除作業を続けています。

今年は5月27日と6月18日の2回作業を行いました。

抜いても抜いても増えていきます。根気よく除去作業を続けるしか手段がありません。皆さんの周辺でも結構目につかれます。気づいたら抜いて、できれば焼却しましょう!

そのほかにも、この時期、オオハンゴンソウ、アレチウリが目立ってきます。同じく「特定外来生物」に指定されています。

やはり、日本固有のものは大切にしていきたいですね。

生物全て含めて景観です。守っていきましょう!(広報部)



宿 場 暦

- 4月 1日：駐車場臨時職員辞令交付
 2日：観協三役会
 8日：和智野農道舗装工事:24名参加)



- 12日：マラソン大会実行委員会
 15日：子安観音祭礼、保存審議会
 20日：統制委員会、広報106号発行
 27日：田立の滝開き(観協)
 30日：案内人の会世話人会
 5月 7日：妻籠宿案内人の会総会
 9日：第1回ガイド研修(木曾観連)
 10日：南木曾商工会総会(常務)、
 元気づくり支援金説明会
 13日：観協役員会
 14日：豊かな環境づくり県民会議総会
 16日：木曾イコモス会議
 21日：統制委員会
 22日：会計監査、広報部会、信越放送撮影
 25日：全国町並みゼミ総会(京都市)
 27日：オオキンケイギク除去作業
 (環境保全委員会・6名参加)
 28日：(公財)妻籠を愛する会理事会
 29日：木曾風景街道推進協議会役員会
 30日：(公財)妻籠を愛する会評議員会、
 観連ガイド研修会
 6月 1日：ナショナルトラスト総会
 2日：第33回南木曾町・妻籠健康マラソン大会
 5日：木曾風景街道推進協議会総会
 12日：NHK撮影
 15日：山梨県立大学学生来宿(案内、講演)
 16日：統制委員会研修(飛騨市)
 18日：オオキンケイギク除去作業(環境保全委
 員会・11名参加)、読売新聞取材
 20日：統制委員会

- 24日：妻籠宿連絡調整会議
 (町・教委・観協・財団)
 26日：広報部会
 27日：観協女性部研修
 29日：福岡女学院大学来宿(案内、講義)

統制委員会審議事項

- 4月22日
 ・石積み修復(中町) 1件
 ・石段の修復(中町) 1件
 ・水船更新(寺下区) 1件
 ・浴室改修工事(上町) 1件
 ・倉庫新築(和智野農道沿い) 1件
 ・配電線設備の保安伐採(尾又:中電) 1件
 ・架空地線張替工事(関電) 1件
 ・水圧鉄管伸縮継手修繕工事(尾又:関電) 1件
 ・送電線停止に伴う仮設電線等設置(関電) 1件
 5月20日
 ・無線基地局新設(ソフトバンク:下り谷) 1件
 ・(上記工事に伴う)変圧器及び電灯引込線新設
 (中電:下り谷) 1件
 ・配電線設備の保安伐採(中電) 1件
 ・光ファイバーケーブル新設工事(関電) 1件
 ・予防治山事業(一石柧:県) 1件
 ・道路法面の保護及び崩落防止(下り谷:町) 1件
 ・遊歩道陥没箇所補修(第1P~下町:町) 1件
 ・樹木伐採(中町軽便道:事前申請の徹底勧告) 1件
 6月20日
 ・光ケーブル布設・接続工事(尾又・橋場:NDS) 1件
 ・道路防災工事(洞門上:県) 1件
 ・車庫新築(尾又) 1件(不許可)

「第36回全国町並みゼミ倉敷大会」の

お知らせ!

今年の全国大会は岡山県倉敷市で開催されま
 す。

日時:平成25年9月20日(金)~22日(日)

会場:倉敷市芸文館他

21日には町並み見学と分科会があります
 (7会場)

第7分科会に当財団の小林理事長が話題提供
 者として参加します。

参加希望者は事務局までご連絡ください。

(公財)妻籠を愛する会事務局

TEL:0573-57-3513(FAX兼用)

南木曾町教育委員会 鈴木 義 幸

文化財・町並係として、統制委員会に出席させていただいていることから、6月16日に行われた飛騨市方面への視察研修に参加させていただきました。

最初の視察地は、「飛騨みやがわ考古民俗館」でした。この日は休館日でしたが、特別に開けていただいた上に、収蔵庫の中も案内していただきました。積雪が多い地域ということで、積雪期用具2,800点が国の有形民俗文化財に指定されているとのこと。その他の民具・歴史資料についてもかなりの数が展示・収蔵されています。展示室、収蔵庫共に管理の行き届いた施設でした。

みやがわ考古民俗館



次に、「種蔵集落」を見学しました。板倉（板でできた蔵）群と棚田の風景がとても美しいところでした。

最後に飛騨市「古川の町並み」を見学しました。重伝建地区には選定されていませんが、町並み保存に取り組んでいるところです。出格子の商屋や白壁の土蔵が並ぶ町並みの中を瀬戸川（水路状になっている）が流れています。古い酒屋や大きな寺も含め、それぞれ古くて立派な建物が多くあり、見所がある町並みです。ただ、町並みの途中で景観にそぐわない建物が何軒もあり、残念に感じる部分もありました。この点で、統制がとれていて、保存の取り組みが45年ほど続いていて、他の地区からも一目置かれている妻籠宿のすばらしさが再認識できた研修でした。

種蔵集落



統制委員長 松瀬 博 敏

6月16日の日曜日、心配された天気も上々に変わる中、統制委員会の「飛騨みやがわ考古民俗館」「種蔵の里」「古川の町並み」の視察研修が11名の参加で行われました。

一昨年の全国町並みゼミ飛騨大会に参加した際には、河合地区での分科会に出席したため、今回の「みやがわ考古民俗館」と「種蔵の里」は初めてなので、行く前から非常に興味があり楽しみでした。

休館日にもかかわらず、「妻籠を愛する会」のために開館して下さった「考古民俗館」では、非公開の収蔵庫までも見せていただきました。昭和50年後半から集めた2,800点に上る貴重な資料の数々に参加者一同びっくりしました。高度成長期の過程で古いものが当たり前にどんどん処分されてきた中で、これだけの資料を集めた飛騨の人々の意識に心から敬服の意を表したいと思います。

午後からは旧知の元飛騨市観光協会の中田ゆかりさんと、町並み連盟の柳さんがボランティアで古川の町並みをご案内してくださいました。古川の観光ルート以外の町並みもご案内いただき、大変勉強になりました。お二人には本当に感謝いたします。

『全国各地で町並み保存に取り組む仲間が沢山いて、その方たちと連携できることは素晴らしい!』と感じたことが、今回の視察研修の一番の収穫かもしれません。

参加者の皆さん、ご苦労さまでした。

古川町並み



ローズガーデン

